

SDGs 14番レポート

小学五年  
十歳

田中 雄真

僕は、SDGsの14番についてレポートしました。と思います。なぜSDGsの14番についてレポートしたのかと思います。たのめというところ、昔より海のゴミがふえてくること、2050年には海のゴミが魚の量より多くなってしまうところ、想されているのび、これはだめだ。どうにかしたいかと思つて、レポートを書くとみんなに伝えようと思つたからです。

まず、海のゴミをへらすには、海のゴミのことも知らなければなりません。まず海のゴミは、海洋ゴミといっています。陸に落ちてくるゴミや海水の中にあるゴミ。これらすべてを海洋ゴミといっています。そして海洋ゴミのほとんどは、プラスチックです。なぜかというと、プラスチックは、完全には分解されにくく、非常に小さい5mm以下に分解されまくるからプラスチックとなつて何百年もの間残るからです。そして、海洋ゴミが出る原因は、街中ひ

のポイ捨て、川でのポイ捨てなどです。なぜ  
街中でのゴミが海に行くのかというところ、  
川に飛ばされて、そのまま流されて海に  
こしまったりするからです。つまりどこでポ  
イ捨てしても、いつかは海に行くというこ  
とです。

海洋ゴミは、海の中の生き物にもえいさ  
うしていきます。なぜかというところ、先ほど話  
したマイクロプラスチックスも、魚などが食べて  
しまい、死んでしまったりします。

そして、毎年、年間800万トンの海洋  
ゴミが発生していると言われています。800  
万トンを東京ドームで例えると、約1杯分  
と分かりました。なのでなんと、海洋  
ゴミをへらすないといけません。

ゴミをへらす工夫として、まずはポイ捨て  
しないことです。他にもゴミ箱が  
三捨いをします。そうすることで、少しづつ  
ゴミがへらすはかです。

5年 田中 雄真